

県営口目ノ川池地区土地改良事業

緊急防災工事計画書

(保全施設)

目 次

- 第1章 土地改良事業の目的
- 第2章 土地改良事業の施行にかかる地域の所在及び現況
- 第3章 土地改良事業の基本計画
- 第4章 環境との調和についての配慮に関する事項
- 第5章 事業費の細目及び資金計画
- 第6章 事業効果
- 第7章 他事業との関連
- 第8章 計画概要図

第1章 土地改良事業の目的

口目ノ川池の堤体は地震時における耐震性能を有しておらず、大規模地震時には極めて危険な状態になること、堤体に劣化による変状や漏水が認められること及び豪雨時に決壊の恐れがあることから、受益農家及び堤体下流住民の不安解消と堤体決壊による被害防止のため、緊急に対策工事を実施する必要がある。

第2章 土地改良事業の施行にかかる地域の所在及び現況

1. 地域の所在

対象となるため池は、高岡郡四万十町若井川に存在し、ため池の位置は、位置図に示すとおりである。

2. 降雨状況

既往最大雨量は、91.0mm/hrで、200年確率雨量は、538.40mm/dayである。

3. 想定される地震

南海トラフ地震マグニチュード8～9クラスが今後30年以内に60～90%程度以上の確率で発生する。

4. 営農状況

ため池の受益は、水稻を中心にピーマン、ショウガ、ニラ等が栽培されている。

5. 受益面積及び被害想定面積

受益面積				単位:ha
地目	ため池	口目ノ川池		計
水田		3.0		3.0
畑		1.3		1.3
	計	4.3		4.3

被害想定面積				単位:ha
地目	ため池	口目ノ川池		計
被害想定範囲		15.4		15.4

6. 地域環境の概要

池周辺で、94科276種の植物が確認され、重要種は2科2種が確認された。

池周辺で、13科25種の昆虫類が確認され、重要種はなかった。

池周辺で、5科5種の鳥類が確認され、重要種はなかった。

池周辺で、1科2種の魚類が確認され、重要種はなかった。

池周辺で、1科1種の爬虫類が確認され、重要種はなかった。

池周辺で、1科1種の両生類が確認され、重要種はなかった。

池周辺で、1科1種の甲殻類が確認され、重要種はなかった。

第3章 土地改良事業の基本計画

1. 一般計画

大規模地震に備えて耐震性を向上させること及び堤体に劣化による変状や漏水が認められることから、ため池整備を早急に行う必要がある。また、洪水吐の断面は不足しており、豪雨による決壊防止対策を併せて行う必要がある。

2. 主要工事計画

	堤高 (m)	堤長 (m)	構造
口目ノ川池	8.0	52.3	堤体工 1式 洪水吐工 1式 取水設備工 1式

3. 付帯工事計画

なし

4. 工事の着手及び完了予定時期

着手 令和 8年度

完了 令和 12年度

5. 管理すべき施設の種類及び予定管理方法

(1)管理者

ため池の施設管理者は四万十町とするが、ため池の日常管理は受益者で行う。

(2)管理すべき施設の種類

ため池 1池

(3)管理方法に関する基本的事項

管理者は、管理すべき施設について、目的に沿った運用を行い良好の状態を保持する。

大規模災害が発生し、ため池に貯水される農業用水を防災活動に利用したい旨の要請があった場合には、四万十町とため池の日常管理者は調整のうえ、要請への協力を努めることとする。

台風等の豪雨が想定される場合には、四万十町はため池の日常管理者に対し、必要に応じ注意喚起を行うこととする。

また、ため池の日常管理者は洪水吐の掃除など、通常の維持管理のほか、事前にため池の水位を下げるなど、ため池の決壊リスクを減らし、下流域の治水に配慮するよう努めるものとする。

ため池の施設管理者は、必要に応じて維持改善の工事を実施することとする。

(4)管理に要する費用の概算及びその負担の方法

維持管理費50千円／池 維持管理に要する経費は、受益者の負担とする。

第4章 環境との調和についての配慮に関する事項

1. ため池に生息する植物類への配慮。
(サカワサイシンは適地への移植、スズサイコは表土を取り置きして、工事完了前に堤体の表土として戻すこと。)

第5章 事業費の細目及び資金計画

1. 事業費

(単位:千円)

種目	事業量	事業費	備考
純工事費		450,000	
ため池改修	1池	450,000	
測量試験費	1式	10,000	
用地買収補償費	1式	9,000	
合計		469,000	

2. 経費の負担区分

(単位:千円)

区分		金額	負担割合
事業費		469,000	
補助金	国費	257,950	55%
	県費	164,150	35%
	市費	46,900	10%

事業費は物価等の変動により多少の増減はあるものとする。

第6章 事業効果

(千円)

ため池	総費用額	総便益額	総費用総便益比
口目ノ川池	381,404	2,339,761	6.13
合計	381,404	2,339,761	6.13

第7章 他事業との関連

なし

第8章 計画概要図

位置図、計画平面図、標準断面図

県営農村地域防災減災事業 口目ノ川池地区

S=1/10,000

口目ノ川池位置図 所在地：四万十町

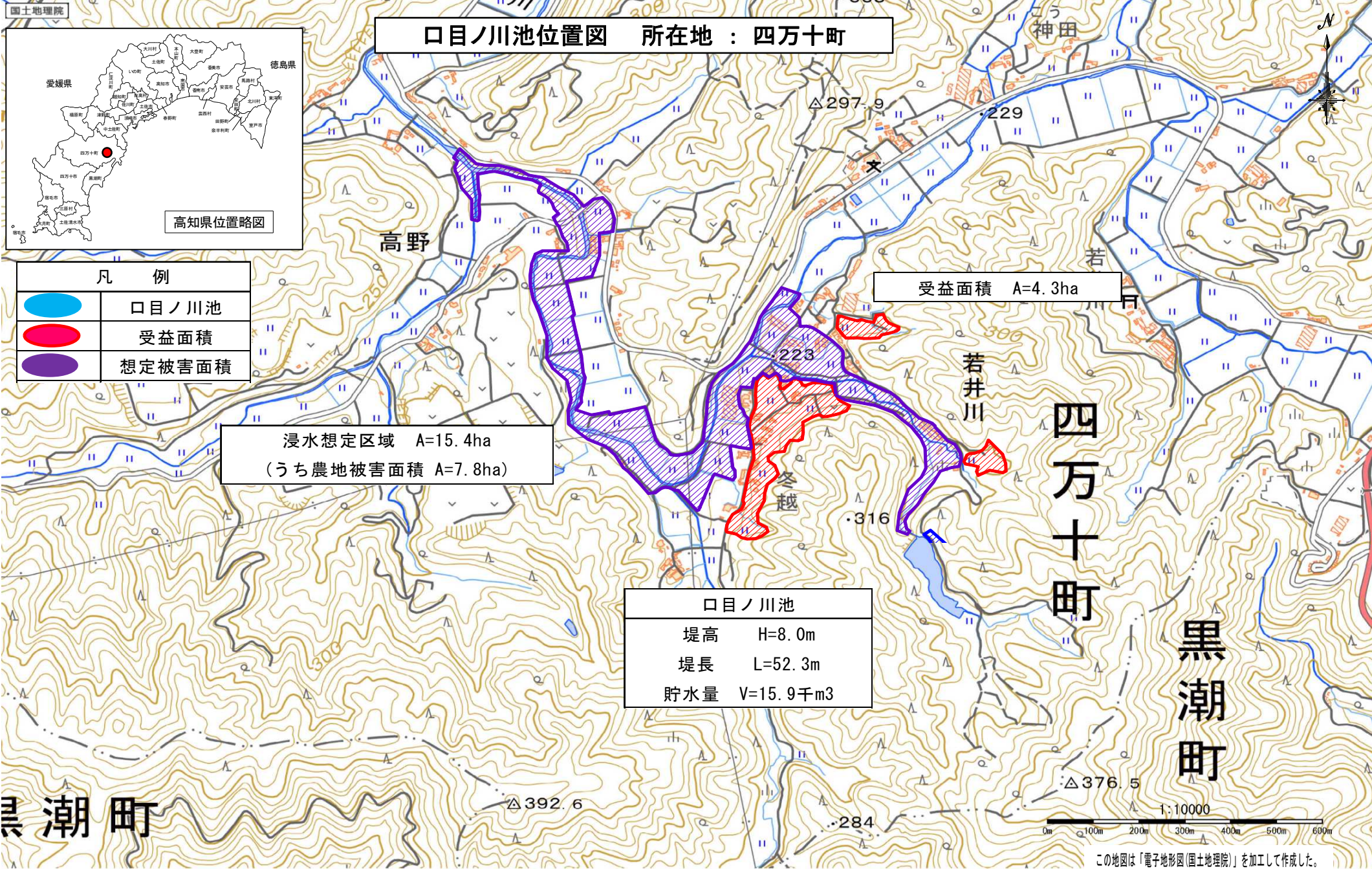


凡 例	
	口目ノ川池
	受益面積
	想定被害面積

浸水想定区域 A=15.4ha
(うち農地被害面積 A=7.8ha)

受益面積 A=4.3ha

口目ノ川池	
堤高	H=8.0m
堤長	L=52.3m
貯水量	V=15.9千m ³

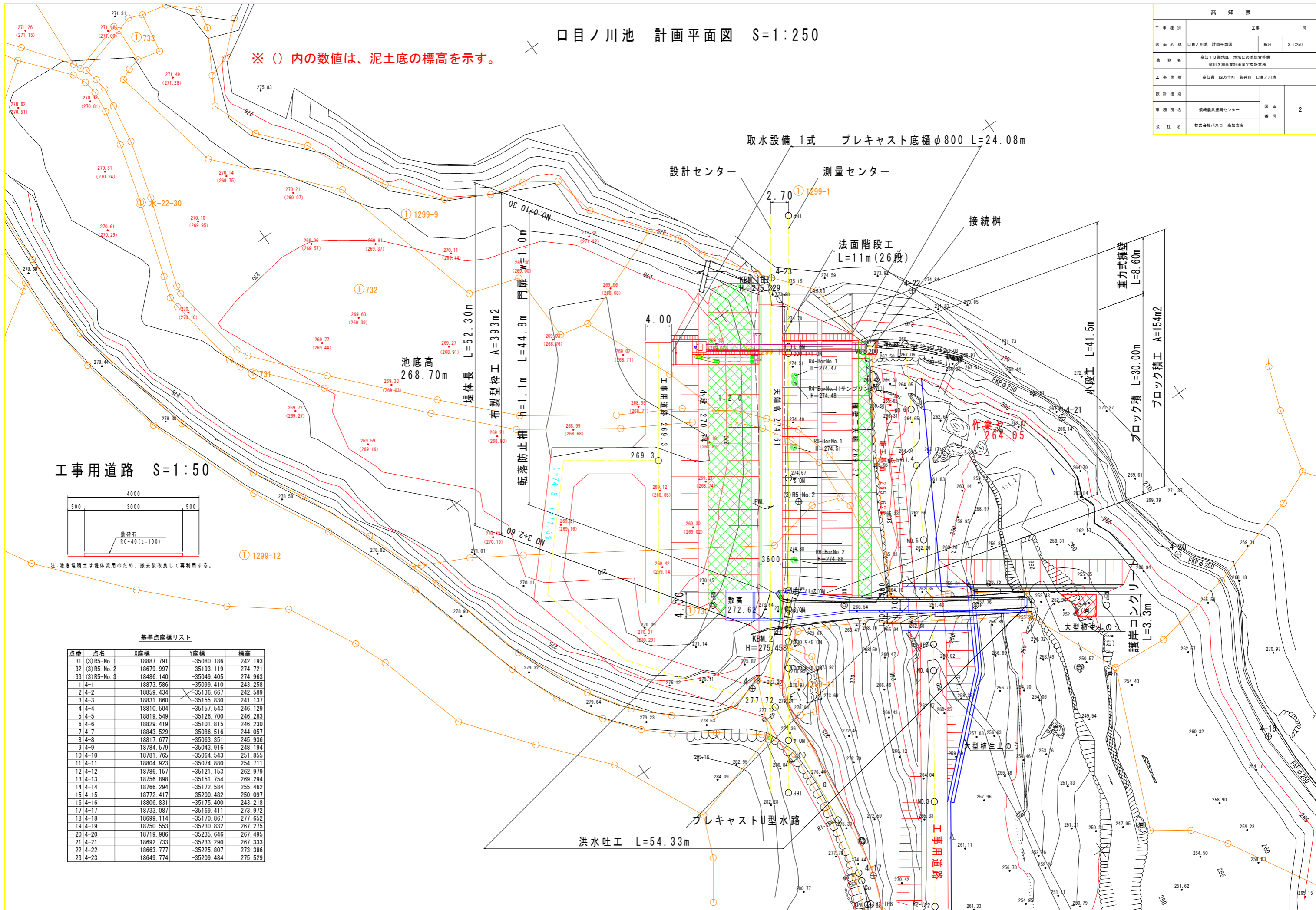


この地図は「電子地形図(国土地理院)」を加工して作成した。

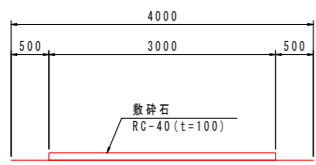
口目ノ川池 計画平面図 S=1:250

高知県			
工事種別	工事		号
図面名称	口目ノ川池 計画平面図	縮尺	S=1:250
業務名	高知13期地区 地域ため池総合整備 窪川3期事業計画策定委託業務		
工事箇所	高知県 四万十町 若井川 口目ノ川池		
設計種別		図番	2
事務所名	須崎農業振興センター	番番	
会社名	株式会社ハスコ 高知支店		

※ () 内の数値は、泥土底の標高を示す。



工事用道路 S=1:50



注：池底堆積土は堤体流用のため、撤去後改良して再利用する。

基準点座標リスト

点番	点名	X座標	Y座標	標高
31	(3)R5-No. 1	18887.791	-35080.186	242.193
32	(3)R5-No. 2	18679.997	-35193.119	274.721
33	(3)R5-No. 3	18486.140	-35049.405	274.963
1	4-1	18873.586	-35099.410	243.258
2	4-2	18859.434	-35136.667	242.589
3	4-3	18831.860	-35155.830	241.137
4	4-4	18810.504	-35157.543	246.129
5	4-5	18819.549	-35126.700	246.283
6	4-6	18829.419	-35101.815	246.230
7	4-7	18843.529	-35086.516	244.057
8	4-8	18817.677	-35063.351	245.936
9	4-9	18784.579	-35043.916	248.194
10	4-10	18781.765	-35064.543	251.855
11	4-11	18804.923	-35074.880	254.711
12	4-12	18786.157	-35121.153	262.979
13	4-13	18756.898	-35151.754	269.294
14	4-14	18766.294	-35172.584	255.462
15	4-15	18772.417	-35200.482	250.097
16	4-16	18806.831	-35175.400	243.218
17	4-17	18733.087	-35169.411	273.972
18	4-18	18699.114	-35170.867	277.652
19	4-19	18750.553	-35230.832	267.275
20	4-20	18719.986	-35235.646	267.495
21	4-21	18692.733	-35233.290	267.333
22	4-22	18663.777	-35225.807	273.386
23	4-23	18649.774	-35209.484	275.529

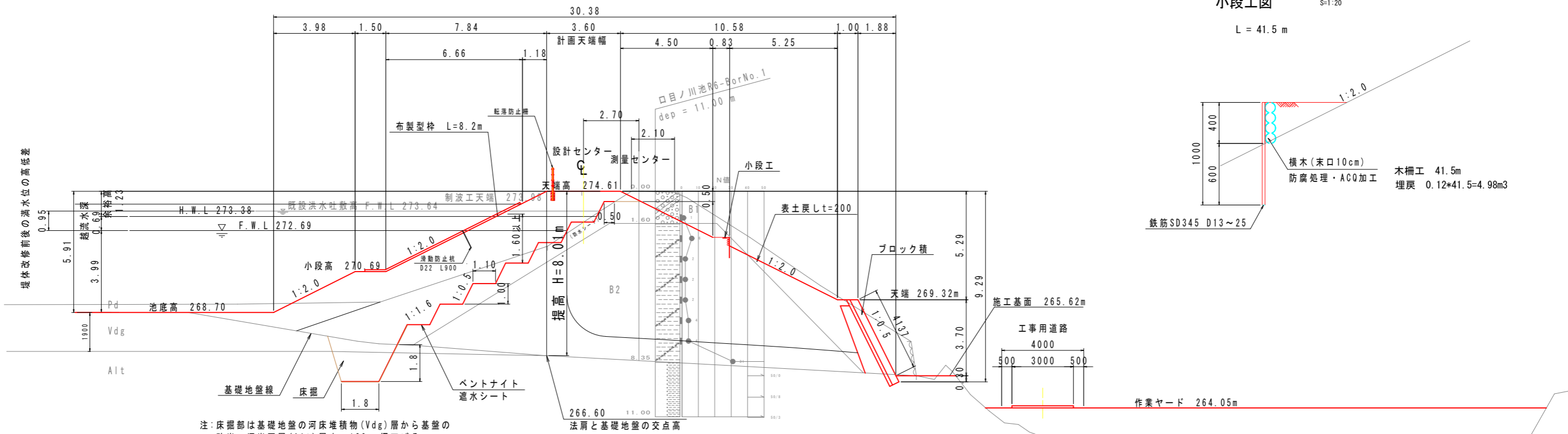
計画土質定数一覧表

地質	単位体積重量 (KN/m ³)		せん断抵抗力		透水係数 k (cm/sec)	備考
	湿潤土 γ_t	飽和土 γ_{sat}	内部摩擦角 $\phi (^{\circ})$	粘着力 C (KN/m ²)		
現況堤体土 (B1)	18.5	19.6	38.3	11.6	1.21E-02	R5耐震業務での提示値
現況堤体土 (B2)	17.6	18.4	28.4	12.8	2.75E-04	R5耐震業務での提示値
池内堆積物 (Pd)	14.0	14.0	0.0	6.0		R5耐震、R6実施業務での提示値
河床堆積物 (Vdg)	18.0	18.0	35.0	0.0	1.00E-04	R5耐震業務での提示値
砂岩泥岩互層 (Alt)	20.0	20.0	35.0	250.0	3.81E-04	R6実施業務での提示値
池内堆積物改良土 (Pd)	15.3	15.3	0.0	100.0		粘着力は安定計算により決定
要積擁壁 (無筋コンクリート)	22.5	22.5	0.0	500.0		

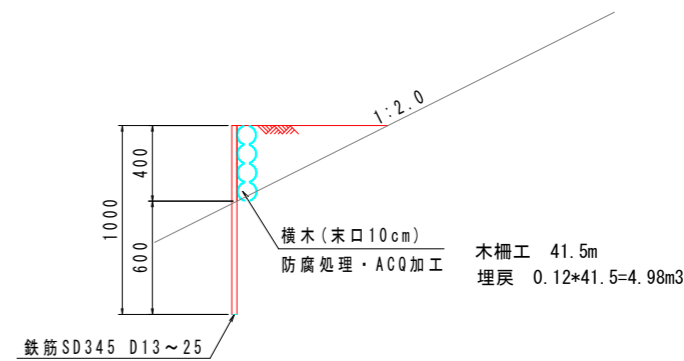
口目ノ川池標準横断面図 S=1:100

注: 池内堆積土を改良し、堤体土に利用する。
 注: 堤体の止水は堤内に遮水シートを設置する。
 注: 上流側法面には洗堀防止の布製型枠を設置する。
 注: 下流側法面の既設石積は撤去し、ブロック積を設置する。

NO.2
 0:40.000
 0:00:24.61
 0:00:00.00



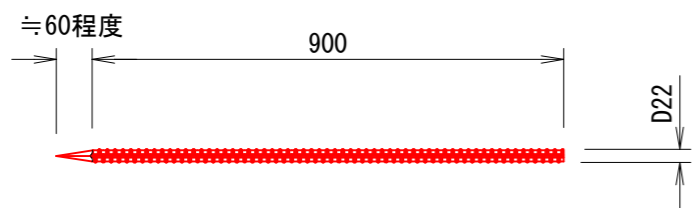
小段工図 S=1:20
 L = 41.5 m



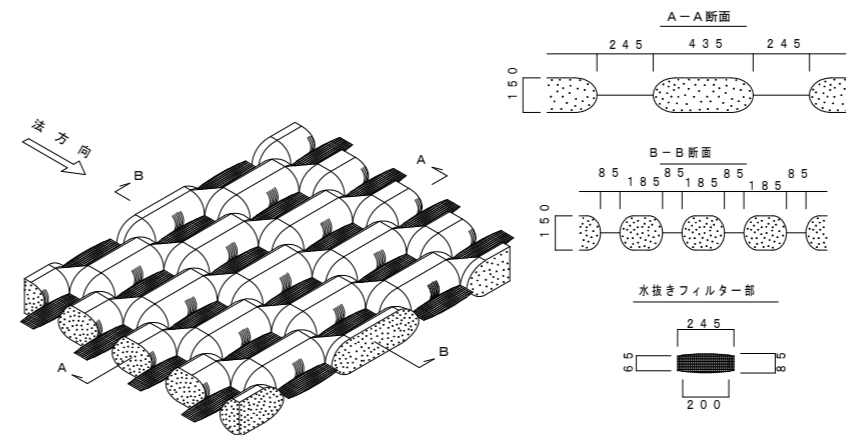
布製型枠 (GP100) 標準形状図

水抜き型 最大厚み150mm 平均厚み100mm グレータイプ

滑動防止杭 D22×L900 参考形状図



※滑動防止杭D22×L900を158.4m²に1本以上、打ち込むこと。(N値5の場合)



高 知 県			
工事種別	工事 号		
図面名称	口目ノ川池標準横断面図	縮尺	S=1:100
業務名	高知13期地区 地域ため池組合整備 窪川3期事業計画策定委託業務		
工事箇所	高知県 西万十町 窪井川 口目ノ川池		
設計種別		図面	4
事務所名	須崎農業振興センター	番 号	
会社名	株式会社バスコ 高知支店		